

正誤表 (KK7 補足-028-8 改9 浸水防護施設の耐震性に関する説明書の補足説明資料)

誤 (2020年5月14日提出)	正 (次回提出資料に反映)	備考																		
<p>【資料8-2.1-57 (右下62ページ)】</p> <p>(6) ジョイント要素の設定</p> <p>地盤と地盤改良体の接合面におけるジョイント要素の付着力 <math>c_B</math> と摩擦角 <math>\phi_B</math> は、表2.1-3-6に示す通り設定する。摩擦角 <math>\phi_B</math> は、港湾の施設の技術上の基準・同解説（日本港湾協会、平成19年7月）において、構造物と地盤間の壁面摩擦角を <math>15^\circ \sim 20^\circ</math> とする旨が記載されており、港湾構造物設計事例集（上巻）（沿岸技術研究センター、平成19年3月）において、鋼材と地盤間の摩擦角を <math>15^\circ</math> と設定した事例があることから、本解析における摩擦角 <math>\phi_B</math> にも <math>15^\circ</math> を適用する。</p> <p>地盤と地盤改良体間の付着力 <math>c_B</math> 及び摩擦角 <math>\phi_B</math> は、表2.1-3-7の道路橋示方書における摩擦力 <math>\phi_B</math> と付着力 <math>c_B</math> に示す「道路橋示方書（I 共通編・IV 下部構造編）・同解説（日本道路協会、平成14年3月）」の設定を参考に、周辺地盤の粘着力 <math>c</math>、内部摩擦角 <math>\phi</math> より設定する。</p> <p>周辺地盤の粘着力 <math>c</math>、内部摩擦角 <math>\phi</math> は、V-2-1-3「地盤の支持性能に係る基本方針」に基づき、表2.1-3-8のとおり設定する。</p> <p>表 2.1-3-6 地盤と地盤改良体の接合面におけるジョイント要素の付着力 <math>c_B</math> と摩擦角 <math>\phi_B</math></p> <table border="1" data-bbox="270 1178 1142 1310"> <thead> <tr> <th>条件</th> <th>付着力 <math>c_B</math> (kN/m<sup>2</sup>)</th> <th>摩擦角 <math>\phi_B</math> (°)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地盤と構造物*1</td> <td>0.0</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>地盤と地盤改良体*2</td> <td>c</td> <td><math>\phi</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1：構造物は、鋼材とする。</p> <p>*2：地盤と地盤改良体の付着力と摩擦角は、地盤の <math>c</math>、<math>\phi</math> を適用する。</p>	条件	付着力 $c_B$ (kN/m <sup>2</sup> )	摩擦角 $\phi_B$ (°)	地盤と構造物*1	0.0	15.0	地盤と地盤改良体*2	c	$\phi$	<p>【提出資料未反映】</p> <p>(6) ジョイント要素の設定</p> <p>地盤と構造物間の接合面におけるジョイント要素の付着力 <math>c_B</math> と摩擦角 <math>\phi_B</math> は、表2.1-3-6に示す通り設定する。付着力 <math>c_B</math> は、道路橋示方書に基づき、表2.1-3-6に示す「地盤と構造物」の条件から考慮しないものとする。摩擦角 <math>\phi_B</math> は、港湾の施設の技術上の基準・同解説（日本港湾協会、平成19年7月）において、構造物と地盤間の壁面摩擦角を <math>15^\circ \sim 20^\circ</math> とする旨が記載されており、港湾構造物設計事例集（上巻）（沿岸技術研究センター、平成19年3月）において、鋼材と地盤間の摩擦角を <math>15^\circ</math> と設定した事例があることから、本解析における摩擦角 <math>\phi_B</math> にも <math>15^\circ</math> を適用する。</p> <p>地盤と地盤改良体間の付着力 <math>c_B</math> 及び摩擦角 <math>\phi_B</math> は表2.1-3-7の道路橋示方書における摩擦力 <math>\phi_B</math> と付着力 <math>c_B</math> に示す「道路橋示方書（I 共通編・IV 下部構造編）・同解説（日本道路協会、平成14年3月）」の設定を参考に、周辺地盤の粘着力 <math>c</math>、内部摩擦角 <math>\phi</math> より設定する。</p> <p>周辺地盤の粘着力 <math>c</math>、内部摩擦角 <math>\phi</math> は、V-2-1-3「地盤の支持性能に係る基本方針」に基づき、表2.1-3-8のとおり設定する。</p> <p>表 2.1-3-6 地盤と地盤改良体の接合面におけるジョイント要素の付着力 <math>c_B</math> と摩擦角 <math>\phi_B</math></p> <table border="1" data-bbox="1397 1220 2255 1352"> <thead> <tr> <th>条件</th> <th>付着力 <math>c_B</math> (kN/m<sup>2</sup>)</th> <th>摩擦角 <math>\phi_B</math> (°)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地盤と構造物*1</td> <td>0.0</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>地盤と地盤改良体*2</td> <td>c</td> <td><math>\phi</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>注記*1：構造物は、鋼材とする。</p> <p>*2：地盤と地盤改良体の付着力と摩擦角は、地盤の <math>c</math>、<math>\phi</math> を適用する。</p>	条件	付着力 $c_B$ (kN/m <sup>2</sup> )	摩擦角 $\phi_B$ (°)	地盤と構造物*1	0.0	15.0	地盤と地盤改良体*2	c	$\phi$	<p>誤記修正 付着力 <math>c_B</math> に関する記載を追記</p>
条件	付着力 $c_B$ (kN/m <sup>2</sup> )	摩擦角 $\phi_B$ (°)																		
地盤と構造物*1	0.0	15.0																		
地盤と地盤改良体*2	c	$\phi$																		
条件	付着力 $c_B$ (kN/m <sup>2</sup> )	摩擦角 $\phi_B$ (°)																		
地盤と構造物*1	0.0	15.0																		
地盤と地盤改良体*2	c	$\phi$																		